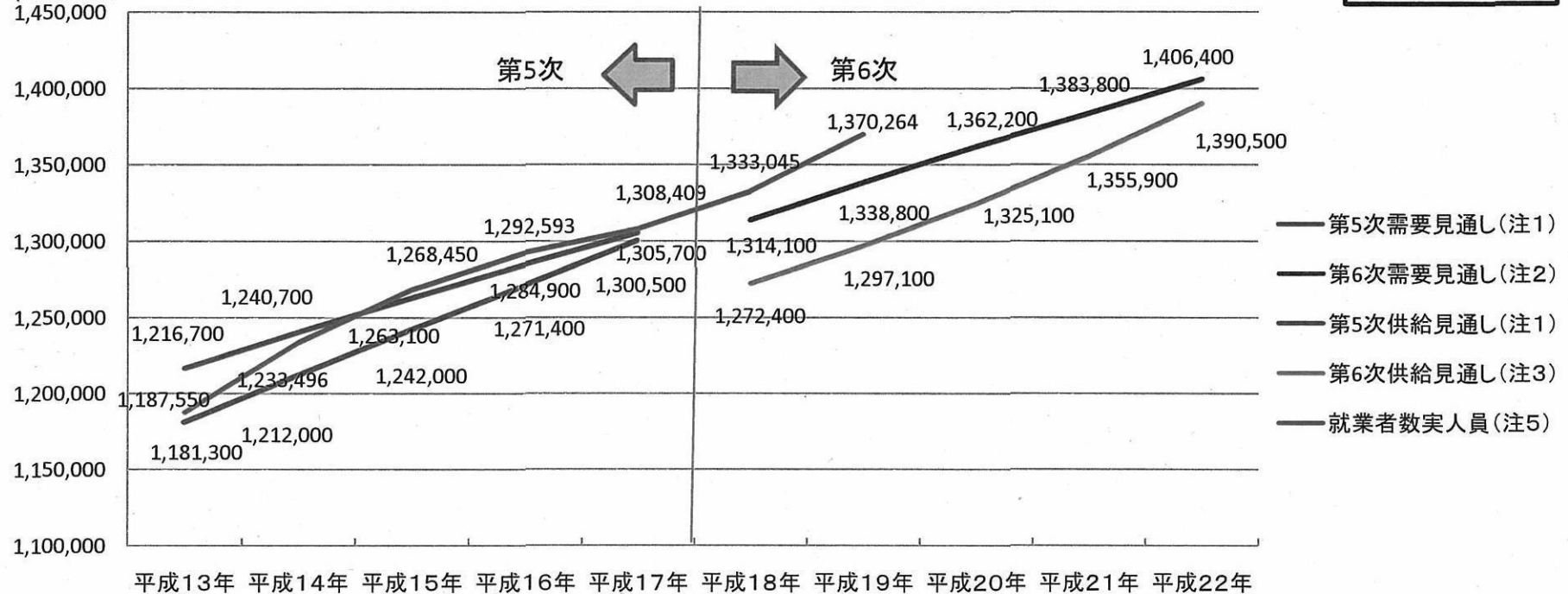


## 看護職員需給見通しと就業者数

資料 3-2

(単位:人)



注1) 第5次需給見通しは、都道府県による実人員の積み上げで集計。

注2) 第6次需要見通しは、施設において短期労働者(パート、アルバイト等)について実労働時間を踏まえて常勤換算して、記入したものを都道府県で積み上げ、集計。

第6次は第5次と異なり、施設に対する実態調査を行うとともに、望ましいと考えられる事項や施設で見込むべき人員数を明示している。また、過大な時間外勤務がある場合には、その削減を目指して必要な増員を考慮している。

注3) 第6次供給見通しは、都道府県による常勤換算の積み上げで集計。

なお、第5次、第6次ともに供給見通しの算定式は以下の通り。

供給見通し = 年当初就業者数 + 新卒就業者数 + 再就業者数 - 退職者数

注4) 就業者数実人員は、常勤・非常勤の数である。なお、毎年実施している「病院報告」、3年ごとに実施している「医療施設調査」、隔年ごとに実施している「衛生行政報告例」及び推計により計上。

注5) 「病院報告」「医療施設調査」「衛生行政報告例」の常勤者数は、原則として施設で定めた勤務時間のすべてを勤務している者の数。